

2018年6月1日

報道関係各位

東海大学

【ご取材のお願い】

学生プロジェクトがロボット教室の“先生”に  
「ロボットサマースクール 2018（全3回）」をサポート  
～小学生たちが自律型ロボット教材を使ってプログラミングに挑戦！～

日程：1回目 6月9日（土）13：30～16：00

会場：東海大学附属熊本星翔高等学校（熊本市東区渡鹿 9-1-1）

東海大学〔熊本キャンパス〕（所在地：熊本市東区渡鹿 9-1-1、学長：山田 清志〔やまだ きよし〕）チャレンジセンターの学生プロジェクト「先端技術コミュニティACOT、以下ACOT」は、6月9日（土）から全3回にわたり、東海大学附属熊本星翔高等学校において開催される、小学生対象の「ロボットサマースクール 2018」（主催：NPO 法人 HITO プロジェクト）の運営を全面的に支援し、子どもたちの“先生”役を務めます。

本教室は、子どもたちにプログラミングやロボットづくりをとおして工学分野への興味・関心を持ってもらい、ものづくりの楽しさを体験してもらおうと、主催団体と本学が連携して毎年開催している催しで、今年で10年目を迎えます。



▲昨年のロボットサマースクールの様子

初回（6月9日）は、ロボット教材「レゴ®マインドストーム」を用いて、モーターやセンサーなどの部品を組み合わせ、タイヤで走る自律型ロボットを作製し、制御の仕組みを学びます。2回目（6月23日）はプログラミングの基本となる処理の考え方やプログラミングの構造を、初心者でも扱いやすい専用ソフトで学び、3回目（7月14日）は光センサーを使ってロボットが黒線をたどる「ライントレース」のプログラミングに挑戦します。学生たちは、全ての回で指導役を務め、対話や協働をとおして子どもたちのプログラミングへの理解を助けるとともに、自らの学びも深めていきます。

なお、本体験教室の活動は「子どもゆめ基金®」（独立行政法人国立青少年教育振興機構）からの助成金交付を受けて運営されています。

つきましては、次頁の概要にて実施いたしますので、ご取材いただければ幸いです。ご検討の程、宜しく願いいたします。

※誠に恐縮ではございますが、諸準備の関係上、当日ご取材いただける場合は、事前に下記担当者までご一報いただければ幸いです。

<この件に関するお問い合わせ>

東海大学 熊本キャンパス 熊本教学課 学部支援係 担当：福間  
TEL.096-386-2813/FAX：096-386-2755

## ■開催概要

- 日時：2018年6月9日（土）13：30～16：00  
（報道受付は13：00より会場にて）
- 会場：東海大学附属熊本星翔高等学校
- 参加者：小学4年生～6年生 36名（予定）
- 内容：モーターやセンサーなどの部品を組み合わせてタイヤで走るロボットを作り、センサーを使ったロボットの「制御」の仕組みを学ぶ。

### ■2回目以降の日程と主な内容

6/23（土）：絵柄を並べる専用ソフトを使って、プログラミングの基本となる処理の考え方や、プログラムの構造を学ぶ。

7/14（土）：色の濃さを測る光センサーを使って、ロボットが自動で黒線をたどる「ライントレース」をプログラミング。

※2回目以降のご取材も承りますので、ご希望の際は前頁の問い合わせ先までお問い合わせください。

- 主催：NPO法人 HITO プロジェクト
- 共催：東海大学熊本キャンパス、東海大学附属熊本星翔高等学校
- 協力：東海大学チャレンジプロジェクト「先端技術コミュニティ ACOT」
- 後援：熊本市、熊本市教育委員会
- 備考：本活動は、独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金®」からの助成金交付を受けて運営されています。

## ■東海大学チャレンジセンターについて

東海大学チャレンジセンターは、社会で活躍するために必要となる「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」を身に付けるための場を学生たちに提供しています。学科を超えた多くの学生が集まってプロジェクト活動を推進したり、チャレンジセンター科目を履修したりするなどの学びを通じて、この4つの力を育成することを目指しています。

同センターでは、学生たちの活動スペースを提供しているほか、プロジェクトに必要な機材などの費用を支援金として支給。また、専任の職員がプロジェクトコーディネーターとしてプロジェクトの進行状況を把握するとともに、学生からの相談への対応やプロジェクトを円滑に推進するための指導を行います。専門的知識を持った教員がアドバイザーとして指導・助言を行うことも大きな特徴です。

## ■東海大学チャレンジセンター チャレンジプロジェクト「先端技術コミュニティ ACOT」

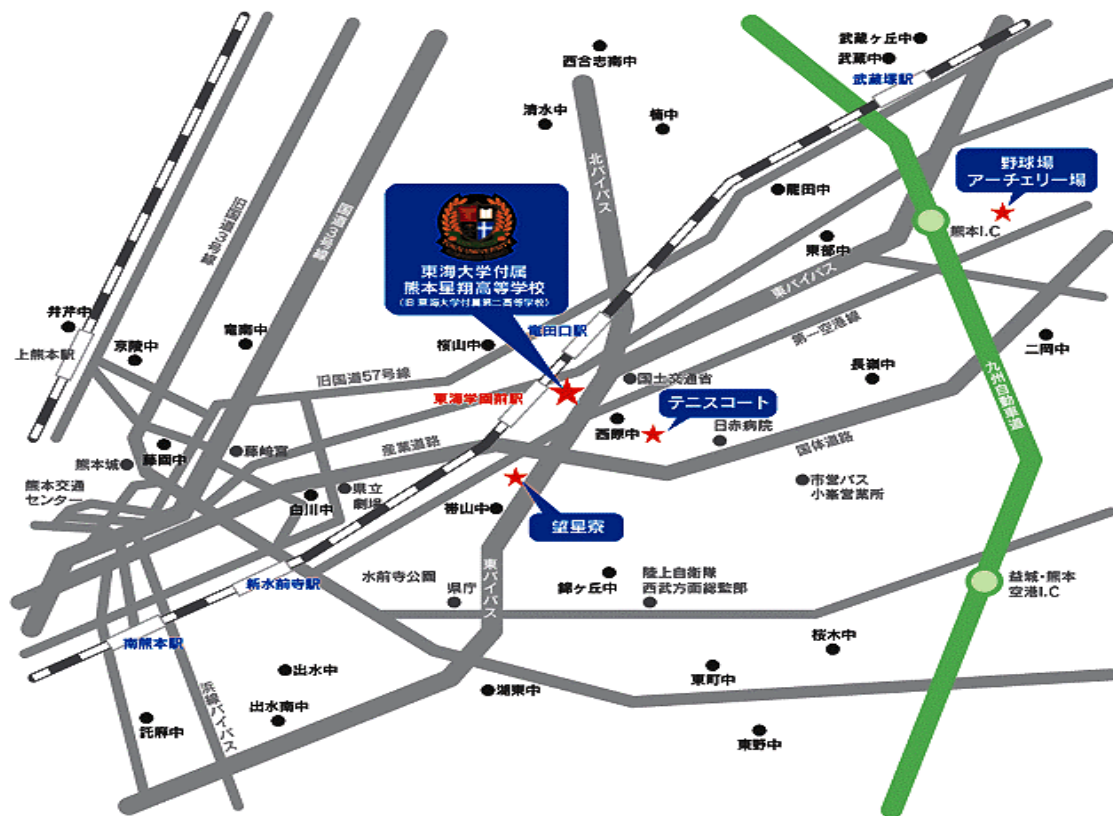
チャレンジプロジェクト「先端技術コミュニティ ACOT」は、本年3月に電子工作やプログラミングに興味を持つ方々を応援する「第6回 東海大学 CHALLENGE CUP 2018 マイコンカーラリー熊本大会」を支援したほか、太陽光発電で蓄電した電気を使って構内の桜をライトアップするなど、地域との連携を図りながらさまざまな活動を行っています。また、ソフトウェア、ハードウェア、ネットワークなどの分野についても研究・開発を重ね、プログラミングコンテストやアプリコンテストに出場するなど、技術の向上にも努めています。

## ■NPO 法人 HITO プロジェクト

理系離れが見られた近年、モノづくり体験をとおして青少年に工学分野へ興味関心を持ってもらうべく 2007 年に設立。これまで熊本市を中心に大津町、合志市、宇土市、芦北町など県内各地でロボット・プログラミング体験教室を開催しています。

毎年大学等と連携して国際ロボットコンテストの熊本大会も開催しており、熊本から世界へチャレンジできる場づくりと子どもの育成を行っています。

## ■案内図



### <お車>

- ・「熊本県庁」から「東海大学付属熊本星翔高等学校」 約 15 分
- ・「熊本市役所」から「東海大学付属熊本星翔高等学校」約 20 分

### <JR>

#### 「東海学園前」駅下車

- ・「熊本」駅から「東海学園前」 約 15 分
- ・「新水前寺」駅から「東海学園前」 約 5 分
- ・「武蔵塚」駅から「東海学園前」 約 8 分

### <バス>

#### 産交バス（供合線）「東海学園前」バス停下車

- ・「交通センター」から「東海学園前」バス停 約 23 分
- ・「浄行寺」バス停から「東海学園前」バス停 約 11 分